

さくら咲く

題 字 桜区PTA連合会特別顧問 白杵 信裕



さいたま市PTA協議会・桜区PTA連合会

No. 3

編集 広報情報委員会 広報担当 発行日 平成22年3月8日

いあつこ



桜区PTA連合会
会長 井原 光太郎

今年も広報紙「さくら咲く」を咲かせることが出来ました。十二の枝からなる桜も年々成長し見事な花を咲かせます。これもひとえに日頃からの会員の皆様のご理解とご協力の賜物と感謝申し上げます。

今年度もPTA桜区連合会として様々な活動をしてまいりました。本紙にて報告をさせていただきます。

今年はじめのビーチボールバレー交流会においては、各校から大勢の参加で100人以上の参加がありました。皆さんの真剣な眼差しと楽しそうな笑い声そして連携プレーは、今後の活動の発展を実感させるものでした。

校長会長研修会においては、地域の中で私たちが担う役割「子供たちのために」を、地域で活躍する方々にお話しをいただいで、気付く事ができました。今後の活動に活かしていきたいと思えます。

今後PTA桜区連合会は、子どもたちのために、会員皆様のご協力をいただきながら、活動をすすめてまいります。よろしくお願いたします。

大久保中学校

二十一年度

優良PTA

文部科学大臣表彰



さいたま市長表敬訪問

動が行われているほか、四年前から保護者全員による「朝のあいさつ運動」を行い、また、親が子ども達に手本をみせようと始めた校舎のペンキ塗りや修理、草刈も、今では子ども達や先生、保護者が一緒になって、みんなで協力して行うようになりました。

また昨年から、保護者の繋がりを深めたい、私たちももっと楽しみたいと、若い先生も参加する「ビーチボールバレー」や、沢山の親父と中学生が集まる「親子ふれあいサッカー」を始めました。

地域には大久保地区のお祭りや体育祭もあり、子ども達は恵まれた環境に置かれています。

こうしたPTAの活動が、学校と地域の掛け橋となり、多くの人たちが子ども達に関わり健やかに育まれたらと考えております。今後ともご支援ご指導をよろしくお願致します。

(大久保中学校PTA会長 戸張豊一)

去る十一月十八日にホテルニューオータニで優良PTA文部科学大臣表彰を受けました。表彰された意義を考えますと、感慨深く、PTAの活動には何よりの励みになると感じております。これも桜区の会員の皆様をはじめ、地域の皆様方のご厚情とご支援ご協力のおかげと感謝しております。

本校PTAでは、活発に各委員会活



平成21年度 校長・会長研修会

～地域の方からの熱いメッセージ～

十二月十九日(土)、別所沼会館にて、校長・会長研修会が開催されました。

二十一年度の研修会は、「地域コミュニケーション」をテーマに四人のパネラーの方々からお話をいただき、それを受けて各校、感想や質問などを話し合い発表するという形式で行われました。参加者は、桜区内の公立小・中学校校長、教頭、PTA正副会長の二二一名。パネラーには、PTAから、土合小副会長の橋本明美さん、地域からは、小学校で読み聞かせや防犯ボランティア等で常に子どもたちと接しているという加藤路子さん、中学校で子どもたちの見守りや指導をして下さっている佐藤忠宏さん、そして桜区区長の都倉正敬さんの四名の方をお迎えして、お話をいただきました。



まず、橋本副会長から、副会長で話し合われた小・中

連携についてお話いただきました。大宮区の大成小・中学校では、登下校時の合同挨拶運動や「子ども会議」で児童会と生徒会の交流など



様々な取り組みを行って、その成果が着実に出ています。このようなふれあいを通して子どもたちの心が育っていくのだと思います。



加藤さんからは、言葉の大切さについてお話をいただきました。

子どもは本が大好きだということ、それも特に「すばなし」が好きで、落ち着きのない子どもたちでも、「すばなし」を始めると、静かに聞き入っているそうです。そして、子どもたちから、「言葉がとてもきれいですね」という感想をもらえることがとてもうれしとおっしゃっていました。

「作家の書いた美しい言葉が子どもたちの心の中にしみ込んでいくのだと実感する。言葉の持つ力はすばらしい。大人がきれいな言葉を伝えることが大切です。」という加藤さんのメッセージが会場にいた二二一名の心に響きました。



二十歳の頃から三十年間警察道場で柔道を教えていたという佐藤さんからは、とても力強いメ

ッセージをいただきました。●服装の乱れが不良の始まりである●中学生の娘と父親の会話は大切：話をする努力をしてほしい

●小・中の先生方は来校者に挨拶できない人が多い
●殴って良くなる子とそうでない子を見極めて、叱り方を変える
●キレる子どもは親がその原因を作っている。

悪いことをしたときはきちんと叱り良いことをしたときは誉める：これを小学生時代にきちんとやってあげることが家庭での躾である。など、大きな声で訴えるように語る佐藤さんの言葉には、深い愛情が感じられました。



桜区の区長である都倉正敬さんは七年前、浦和区役所の生活課長時代にさいたま市初となる

小学校の「ひやりはつとマップ」の制作に力を入れていたそうです。そして、現在桜区の小学校でも保護者の協力のもと2校のマップを制作中とのこと。他の学校も順次制作する予定で計画を進めているそうです。その他、スポーツを通して楽しみながら子どもたちを育成しているところと、様々な計画を立てているところ、桜区を元気な街にしようと奮闘して下さっています。

このように、それぞれの立場からいろいろな形で子どもたちと関わり、常に子どもたちのことを考え活動して下さっていることに、改めて感謝の気持ちでいっぱいになりました。今、私たちにできること、すべきことは、何なのか：
加藤さんが自己紹介の中で「私は

あたりまえのことをしてきただけ：このような場で話をするような人間ではないと後悔しています：「あたりまえ」のことができなくなってきたからこそ研修会のテーマとして取り上げられ、子どもたちは授業の中で「人間関係プログラム」を学ばなければならぬのではないのでしょうか。私の子どもの頃は近所付き合ひも盛んで、大人も子どもも普段の生活の中で自然と人間関係を学んでいたように思います。インターネットが普及して、人と話さなくても用が足りる時代になって、人の心が失われていくような気がします。



親子支援プログラム



家庭での親子、子供とのコミュニケーションを深めるためのスキルを習得する目的で行われました。講師は、さいたま市教育委員会学校教育指導課の星野

貞邦氏・吉田賀一氏です。

まず、ウォーミングアップエクササイズとしてゲーム形式の「探偵ごっこ」で参加者一八四名の緊張をほぐしメインエクササイズへ。子供の気持ちの受け止め方、かかわり方、家庭での対応をいくつかの演習によってそのスキルを学びました。チョットした工夫、声かけで深まっていくなさそうでしょうか。参加者から「親子の会話の大切さや広がりについてとても良い勉強になりました。今日ぜひ子供を抱きしめたいと思いました。」と、感想がありました。家庭、学校でぜひ広めていってほしいと思います。



親子ふれあいサッカー教室

十一月二十九日(日)十時より大久保中のグラウンドにて、大久保小PTA、神田小PTA、大久保中PTAと同一「おやじの会」が共同で主催して、「親子ふれあいサッカー教室」が開催されました。当日は、浦和レッズ・ハートフルのスタッフの皆さんのご指導をいただき、大久保小、神田小の親子六〇組と大久保中サッカー部一五名が参加しました。

開会式の後、一・二年の親子と三・六年の親子に分かれて、コーチの指導のもと十五分〜二十分ほどのウォーミングアップが行われました。取材をしていた私も参加したくなるほど楽しそうで、うらやましかったです。

ボールを使つての練習は、ボールに慣れ親しむためのパスやドリブルなど親子で楽しめるメニューがいろいろありました。晴天に恵まれ、親子でたくさん汗を流していました。最後の親子対戦も達の試合では、お父さんお母さん達がかんり熱くなって戦っている姿が印象的でした。

あつという間の二時間でしたが、この日のビールとごはんは格別においしかったのでは?でも、何より良かった事は、親子の会話がいつも以上にはずんだことではないでしょうか。



桜区ビーチボール交流会

十一月二十八日(土)田島中学校体育館にて、桜区ビーチボール交流会が行われました。

「ビーチボール」とは、昭和五三年に朝日町教育委員会・体育指導委員が中心になって考案されたスポーツです。バドミントンのダブルスコートを使用して(ネットの高さは、床から一八〇cm)、四人が(一チーム六人)コート上で、ネット越しにビーチボールをラリーで打ち合い、十五点三セット(ラリーポイント制)で競います。(公式は一セット九点)簡単なルールで誰でもすぐプレーを楽しむことができるところが一番の魅力です。毎年全国大会があるほど、裾野は広いそうです。



今回、さいたま市ビーチボール協会の皆様のご協力を得て、桜区として初めての交流会を開催しました。OBチームを含む地域の小中学校九校十チームが参加。日頃、子ども達や地域に尽力頂いている先生、PTA役員諸会長、保護者が立場を超え、素になって頑張る姿はすてきでした。試合中には協会の皆さんに折に触れてルールの説明や、アドバイスをいただき、初めてでも楽しく参加することができたようです。手軽に楽しめる競技でありながら、試合中には、軽いボールに回転をつけてスピナーなど技術力の高さも多々見受けられました。日頃の練習の賜物でしょうか。観るもよし、やるは、きつともつとよし、と感じた交流会でありました。



笑顔でした。これからもずっと楽しんで欲しいです」とのコメントをいただきました。さいたま市ビーチボール協会のみなさま、ありがとうございました。

審判としてご協力いただいた、さいたま市ビーチボール協会理事長三上様にも、「皆さん非常にいい



上大久保中学校創立三十周年

当日は気温も穏やかで式典を行うにはふさわしい日となりました。式典は一時間という短いものでしたが、歴代校長をはじめ副市長、PTA関係者の方々も出席されとても内容の濃い、上中の歴史がわかり易い式でした。

インフルエンザの流行で学級閉鎖等もあり出席した生徒も若干少ない中、三年生の合唱もすばらしく吹奏楽の演奏と共に聞き応えがありました。

創立三十周年、本当におめでとうございます。



日中友好 少年少女の翼

日本PTA全国協議会が毎年三月に開催している「日中友好少年少女の翼」に派遣された平成二十年度の桜区代表の二名の中学生の作文を、一部改編してご紹介します。

一生涯の思い出

土合中学校 三年 三富 深暉

私は今回「日中友好 少年少女の翼」に団員の一人として参加し、貴重な体験をさせていただきました。

まずは、故宮や万里の長城、天壇など沢山の名所を訪れ、昔の中国の皇帝の権力の大きさと人々の技術の高さに感じました。中でも万里の長城は印象深く、九千キロという想像を絶するスケールの大きさに驚きました。登っている間は息が切れて苦しかったですが、目の前には山の峰に連なっている階段が果てしなく続き、心をうばわれる景色でした。

また、日中交流パーティーでは中国の中学生と国境を越えた友情が芽生えました。最初はお互いの気持ちを伝えるのに必死でしたが、ジェスチャーや慣れない英語を使うことで、だんだんと理解し合えるようになった。

るようになりまし。たとえ国の文化や言語が違って、分かり合いたい気持ちがあれば通じあうことができるのです。

今回の中国訪問は私にとつてすべてが新鮮で驚きの連続でした。この経験をこれからの人生に役立てるとともに日中友好のかけ橋となる存在になりたいです。

「日中友好 少年少女の翼」に参加して上大久保中学校 三年 石田彩夏

今回初めて中国を訪れ、たくさんの方とを学びました。

写真などで見かけたことなかった万里の長城や故宮の実物に触れ、その規模と歴史の壮大さを直に感じる事ができました。中国人の友達もできました。言葉は違っても勉強や漫画などの共通の話題を見つけ、交流パーティーを楽しむことができました。その中でも一番印象に残っていることは、しっかりと英語の勉強をしておくのだったという後悔です。

時々会話が成立せず困ったので、英語は大切、ということを確認させられました。

とても充実した5日間でした。お世話になった方々、ありがとうございました。

平成二十一年度 活動報告

平成二十一年六月十三日(土)にプラザウエストにて桜区PTA連合会の総会が開催されました。この総会を皮切りに一年を通して、様々な活動が行われてきましたので、ここで報告させていただきます。

- 六月二十七日 第一回正副会長会
- 七月一日 社会を明るくする運動
- 七月二日 第一回広報情報委員会
- 七月七日 「親子支援プログラム」
- 七月十八日 第一回副会長会
- 七月二三日 社会を明るくする運動講演会
- 七月日 第二回会長会
- 十一月十四日 桜区民祭り
- 十一月二〇日 役員研修会
- 十一月二五日 第三回会長会
- 十一月二七日 第二回広報情報委員会
- 十一月二十八日 桜区ビーチボール交流会
- 十二月十九日 校長会長研修会
- 一月二十七日 第四回会長会
- 二月六日 第二回副会長会
- 三月上旬 第三号広報紙 発行

平成 21 年度広報情報委員

- 藤原美枝 (土合小)
- 渋谷めぐみ (土合小)
- 宇野三都子 (大久保小)
- 山内由香 (大久保小)
- 岩崎直美 (栄和小)
- 藤岡美津枝 (栄和小)
- 中村千鶴 (田島小)
- 足田智枝 (田島小)
- 高橋亜左子 (大久保東小)
- ヴェレスーヴ 真澄美 (大久保東小)
- 山口千代 (新開小)
- 遠山由紀子 (新開小)
- 岩波恒子 (神田小)
- 小林真紀子 (中島小)
- 田中直子 (土合中)
- 小椋佳子 (土合中)
- 三村万季 (大久保中)
- ☆大木典子 (大久保中)
- 瀬井陽子 (田島中)
- 滝沢千夏 (田島中)
- 善如寺利恵 (上大久保中)

以上、21名の方に一年間、取材等のご協力を頂きました。ありがとうございました。

尚、☆印の方は、桜区ホームページも担当して頂いています。

広報情報担当会長

- 大久保東小 松山克彦
- 栄和小 桜井直人
- 新開小 山本慎一

***** 編集後記 *****

桜区広報紙「さくら咲く」の発行にあたり、取材にご協力いただいた方々に感謝いたします。ありがとうございました。桜区では本広報紙に掲載されたもの以外に様々な行事を行っています。委員による取材報告をHPにてご覧いただけます。是非、下記URLにアクセスしてみてください。

桜区PTA連合HPアドレス
<http://sakuraku-pta.main.jp/>

市P協HPアドレス
<http://www.saitama-city-pta.jp/menu.html>

